

競 技 者 注 意 事 項

1. 本大会は、2024年度（公財）日本陸上競技連盟競技規則ならびに競技注意事項により実施する。なお、本大会は広告規定を適用する。
2. 練習について
 - 1) ウォーミングアップやダウンは、サブグラウンドを使用し、団体責任者及び保護者立ち合いのもと行う。*使用した用器具は各自で片付けること
 - 2) 室内練習場は、使用禁止とする。
 - 3) フィールド競技は競技開始前に本競技場で審判員の指示のもと行う。
3. 招集について
 - 1) 招集所は100mスタート地点スタンド後付近招集広場で行う。
 - 2) 招集（受付）方法は、招集完了時刻の15分前から係が名前を呼び出し、アスリートビブスを確認させる。
※招集場所へはユニホームを着用（ユニホームにビブスを取り付けておく）
※招集完了時刻に受付を済ませていない場合は棄権と判断する/プログラム記載時刻
 - 3) トラック競技に出場する競技者は腰ゼッケンを受け取り各自で取り付ける。返却は、ゴール後に各自で取り外し回収かごに入れる。
 - 4) 競技場所への移動は係員の誘導で行う
※移動時または競技終了後に本部前を通り移動しない。
4. 競技について
 - 1) 事故防止のため短距離走では、ゴール後も自分に割り当てられたレーン（曲走路）を走ること。
 - 2) トラック競技のスタート時、他の競技者の邪魔になるような発声をしてはならない。
 - 3) リレー競技について
 - ①リレーオーダー用紙は当日招集所で受け取ること。
※陸協ホームページからダウンロードし使用可。
 - ②リレーオーダーは1組の招集完了時刻60分前までに所定の用紙に正確に記入の上、そのチームの監督がサインをし、競技者係に提出する。
 - ③リレーオーダー用紙は決勝においても同様に提出すること。
 - ④チームの出場者は同一のユニフォームを着用すること。
 - 4) 欠場者のレーンはそのままあける。
 - 5) 競技終了後は、審判の指示により速やかに退場する。
5. 用器具について
 - 1) 競技に使用する用器具は、すべて主催者が用意したものを使わなければならない。
 - 2) 跳躍、投てき競技の助走に使用するマークは主催者が用意する。

6. 競技用スパイクピンについて

1) 本競技場は全天候舗装であり、スパイクピンの長さは9mm以下とする。

7. その他

- (1) 大切な連絡は放送をするので、しっかり聞き対応する。
- (2) 競技場内での写真・撮影は、許可された報道カメラマンのみとする。
- (3) 競技会場内で撮影された競技写真及び動画の著作権については、大会主催者に帰属するものとする。SNS等に無断で配信する行為は厳禁。
- (4) スタンド下通路及び雨天練習場付近の選手控場所設置は禁止する。
- (5) 団体での控え場所は芝スタンドとする。
- (6) 競技場(練習場も含む)に商社名、商品名のついたものを持ち込むことはできない。
詳細は「競技会における広告及び展示物に関する規定」に準じる。
- (7) 記録の証明を希望する競技者は、記録情報室に300円を添えて申出をし、30分後に受け取ること。
- (8) 抗議申立書は競技規則TR8(国内競技会)によって総務に提出する。
- (9) 個人情報の本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用しない。
- (10) 記録速報掲示はしません。沖縄陸上競技協会ホームページに掲載する。
又は当日QRコードを案内します。
- (11) ゴミは、全て持ち帰る。